

御岳

自治振興会

上川井野、成君、川内、横野、田所、下川井野、男成、稲生原、野尻、小笹、麻山前谷、麻山後谷 地区

857 人 340 世帯 ※H31.3末時点
 (1,001 人 354 世帯 ※H25.10時点) 面積 20.6 km²

▼キャッチフレーズ

あかり

今こそみんなで夢探し ~みんな生き生き みたけの灯~

▼御岳自治振興会の「たからもの」

『唐傘松』 九州山脈一望できる。	『男成神社』 4/3例大祭で少女神楽。 10/1秋季大祭で子ども相撲	『竹灯り』 名人 飯星淳一さん。	『春彼岸のメッセージ贈答』
---------------------	--	---------------------	---------------

▼5年前の計画からこれまでを振り返って ▼これからも続けていきたいこと

【5年前の計画からできなかったこと①】

看板設置

【なぜできなかった？】
 私有地で制約が多く条件が厳しい
 作る意欲がなかった
 作る者がいなかった

【どうやったらできる？】
 予算化しアイデア募集
 案内先を選ぶ、やろうと思えばできる

【伝統文化活動】 男成神社大祭、どんどや、竹灯り
【地域探検・研修】 フットパスや薬草クラブ
【防犯防災】 子ども夜警、自治消防活動
【美化・清掃】 花植え、草刈り
【行事】 みたけの祭り、スポーツ大会

【5年前の計画からできなかったこと②】

宝探し(地域めぐり)ウォーキング

【なぜできなかった？】
 リーダー、組織作りができなかった
 地域の人々の興味が乏しかった

【どうやったらできる？】
 フットパスのコースを歩いてみる
 地域の宝の再確認



▼御岳自治振興会を盛り上げる新たなチャレンジ!(やりたいこと)

1. 食の伝承 加工所の新設 (令和2年3月現在)

誰が	御岳の女性
いつ	令和2年から
何を	旧御岳小給食室を活用して漬物やブラックベリージャム作り

2. 御岳全体のどんどや

誰が	振興会行事として区長及び地区役員で行う。
いつ	毎年1月に
何を	国道沿いの田んぼで、各地区から竹や木々などを持ち寄り、御岳全体のどんどやをする。

▼御岳自治振興会の課題解決のために必要な取り組み(令和2年3月現在)

3. 自主防災組織の確立

誰が	各区ごとに(区長・組長が)	地域住民の安全を守りたい!
いつ	令和2年から	
何を	①火災⇒消化の訓練(消火器・ポンプ・消火栓) ②地震⇒避難場所・ルート・人員把握	

4. 神楽伝承の確立

誰が	公民館部会と宮総代	伝統行事の伝承が困難!
いつ	令和3年	
何を	神楽の存続について伝承方法を確立する。	

5. 地域内の送迎や移動販売、注文販売支援

誰が	振興区やコンビニ業者等	交通の利便性が悪い!
いつ	時間をかけて考える。	
何を	振興会で送迎者の雇用、乗り合いタクシーの活用、食料品や日用品の移動販売 等	

